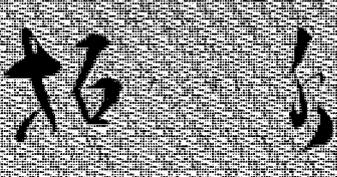


# 豊かで充実した老後を 漁業者国民年金基金 漁業者年金

ひとりばり万人のために、万人はひとりのために

5月号 No. 415  
一部 10円

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会  
(財)兵庫県水産振興会  
神戸市兵庫区中之島 2-2-1  
TEL 681-6954~7  
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会



## それぞれの 活動実績発表大会 東京にて開催す



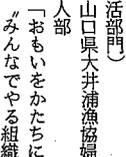
発表する橋本さん



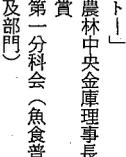
発表する磯部さん

全国の漁村青年・婦人グループが日頃の活動の成果を発表し、その研究討論の中で、技術、知識などの交流および普及と活動意欲の向上を図ることを目的に、婦人部の大会として全漁連および全婦漁連の主催により、二月二十一日、二十二日の両日、第十八回全国婦人水産従事者グループ活動実績発表大会(三十七グループ参加)が、また、青年部の大会として、全漁連の主催により、二月二十八日、三月二日の両日、第三十七回全国漁村青年部活動実績発表大会(三十七グループ参加)が、東京農林年金会館(虎の門・パストラル)においてそれぞれ開催されました。

### 第十八回婦人水産従事者グループ活動 第三十七回全国漁村青年部活動



発表する橋本さん

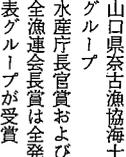


発表する磯部さん

両大会では、各婦人・青年グループが三分科会(婦人:魚食普及、漁家生活、地域活動の各部門、青年:漁業増養殖、経営の各部門)に分かれ、活動実績発表と全体討議を行いました。本県からは、婦人部の代表として、高砂市の代表として、高砂市漁業組合連合会婦人部の磯部さんが、青年部の代表として、高砂市漁業組合連合会青年部の橋本さんが発表しました。



審査員のみなさん



総代のみなさん

立づくりの取組みについて発表し、全漁連会長賞および全漁連会長賞を受賞しました。また、青年部の代表として、室津漁協青年部が、「ガザミの放流はCでいいの？」と題して、より効果的なガザミ中間育成、放流方法の確立を目指して取り組んだ二年間の活動成果について発表し、水産庁長官賞および全漁連会長賞を受賞しました。



審査員のみなさん

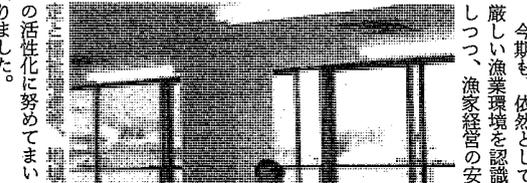


総代のみなさん

「おもしろいおもしろい、みんなでやる組織」  
☆第一分科会(魚食普及部門)  
▽農林中央金庫理事長 山口県大井浦漁協婦人部  
「おもしろいおもしろい、みんなでやる組織」  
☆第一分科会(魚食普及部門)  
▽農林中央金庫理事長 山口県大井浦漁協婦人部

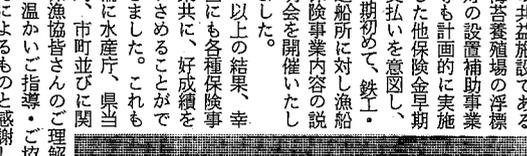
## 兵庫県内海漁船保険組合 平成3年度 通常総代会ひらく

兵庫県内海漁船保険組合では、去る五月一日、平成三年度通常総代会を開催しました。当日は来賓として、県水産課塩田参事、吉田課長補佐および系統各団体の代表者のご臨席のもと、提出された議案全てが、慎重に審議され、満場一致で可決承認されましたことを報告いたします。



総代のみなさん

今期も、依然として厳しい漁業環境を認識しつつ、漁家経営の安定に、利率改正では、普通保険料率の引き下げ並びにP・I保険の活性化に努めてまいりました。



総代のみなさん

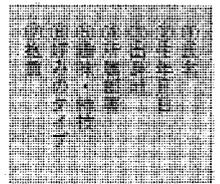
以上の結果、幸甚にも各種保険事業共に、好成績をおさめることができた。これも偏に水産庁、県当局、市町並びに関係漁協皆さんのご理解と温かいご指導・ご協力によるものと感謝し、第一号議案、平成三年

度事業計画について  
第三号議案 役員報酬について  
第四号議案 定款一部改正について  
第五号議案 字句一部修正について  
第六号議案 任期満了に伴う役員選任について

次のおお新役員選任が行われました。  
組合長理事  
副組合長理事  
理事 中川 三三  
山田 春三  
同 辰谷 恒男  
同 早川 正一  
同 小林政太郎  
同 江崎 巖  
同 森 吉一  
同 小川 守男  
代表監事 田中 正夫  
監事 泉 修  
同 柳 里  
漁業の低迷期にあつた漁家経営の安定を考慮する時、ますます漁船保険の役割の重要性が痛感されます。  
今後、漁民とともに歩み、親しみ信頼される漁船保険として役員一一致和をもって努力します。何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# 新入職員紹介 漁協系統団体ニューフェイス



兵庫県漁業協同組合連合会  
①大川貴司  
②昭和33年4月28日  
③広島県広島市  
④総務部 電算課  
⑤スポーツ(野球)  
⑥思いやりのある人  
⑦現在の情報産業におけるコンピュータの位置及び役割は大きいと考えている。県漁連においてもコンピュータに対する依存は、年々大きくなってきている。今後連合会においては、使いやすいコンピュータシステムを構築し、対外的には、今以上の情報サービスが提供できるように、日々努力していきたいと思っています。

①塩川昌美  
②昭和47年4月18日  
③美方郡浜坂町  
④指導部 指導課  
⑤野球など  
⑥いつも明るい人  
⑦学生から社会人になり、これからは自分で生活をしなければならず、一日も早く仕事を覚え、分らないことがあれば、どんどん質問をして、早く職場に馴染み、頑張っと思っています。

①谷口尚生  
②昭和46年9月20日  
③城崎郡香住町  
④販売部 推進課  
⑤ドライブ・料理  
⑥優しい人  
⑦仕事の内容を迅速く覚え、社会人らしく迷惑をかけることなくよう頑張りたいと思います。また、一日一日の時間を大切に

し、定年までの日々を楽しく過ごして行きたいと思っています。  
①斎藤伸司  
②昭和37年7月12日  
③姫路市  
④神戸油槽所  
⑤ストリートスケート  
⑥自分を誇っている人  
⑦私にとって、生きるための仕事として、県漁連を選びました。今まで、色々なことがあったなかで、これからは、どのような時にも自分らしさを素直に表現できるように、精一杯努力をしたいと思っています。そして、あまり良いことがなかった自分を終わりにして、今後は、どんな小さなチャンスでも自分のものにして、やって行きたいと思っています。

①福西 功  
②昭和47年4月24日  
③加古郡播磨町  
④播磨支所 販売課  
⑤スポーツ  
⑥なし  
⑦高校三年間、香住の寮生活での人間関係の難しさや実習での辛さがあったなかで、勉強したことで自分の好きな海との関係にある仕事をやってみたいと思う気持ちで頑張っ寮生活を送ってきた。これからは、仕事での困難も乗り越えて自分を磨いて行こうと思っています。

①大河博之  
②昭和42年2月15日  
③赤穂市  
④飾磨給油所  
⑤ピリヤード  
⑥純情な心を持った人  
⑦昨年十一月に雇員として、のり海運センターでのりの火入作業が中心でしたが、今度は、給油所での初めての仕事になります。まだ何も分からないことが多くありますが、少しずつ職場の雰囲気に慣れるよう努力していきたいと思っています。

①青木正次  
②昭和44年12月14日  
③津名郡北淡町  
④淡路支所 購買課  
⑤音楽鑑賞  
⑥性格の良い人  
⑦今まで五か月ほど仕事をさせて頂いて、まだ分からないことが沢山ありますが、一日も早く自分が納得できるまでの仕事をしたい。そして、どこへ行っても恥ずかしくないよう一生懸命努力して行きたいと思っています。

①中田一正  
②昭和43年5月2日  
③津名郡北淡町  
④リース戦  
⑤性格のいい人  
⑦四月一日から県漁連職員となり、喜びと同時に、責任感で身が引き締まる思いです。私は、他社からの転

①中來田通行  
②昭和23年3月7日  
③津名郡東浦町  
④淡路のりセンター  
⑤スポーツ観戦  
⑥優しい人  
⑦健康に留意して、仕事に頑張ります。

①田中裕司  
②昭和48年1月18日  
③津名郡一宮町  
④富島給油所  
⑤音楽鑑賞  
⑥スリムな女性  
⑦一日も早く一人前のSSマンになれるよう頑張る。  
①広瀬隆史  
②昭和47年4月20日  
③洲本市  
④高島給油所  
⑤音楽鑑賞  
⑥可愛い子  
⑦早く一人前に仕事が先輩方や同僚と早く馴染みたい。  
①稲葉勝治  
②昭和47年5月20日  
③城崎郡香住町  
④香住油槽所  
⑤音楽鑑賞・スキー  
⑥なし  
⑦高校が水産製造科の流通コースだったので、勉強してきたことを、色んな場面で生かして行きたい。  
①吉川孝司  
②昭和44年4月11日  
③大阪府松原市  
④営業課  
⑤ドライブ、音楽鑑賞  
⑥田中理恵  
⑦今はまだ商品価値のない魚に等しい存在ですが、センターで育てられ放流された稚魚達が成長してゆくように、一日一日を大切に、初心を忘れないで、心掛けて基本をしっかりマスターし、将来は商品価値の高い自分でありたいと思っています。



## エネルギッシュな活躍で 明日に立ち向う若人

①保険組合に入り約一カ月半が過ぎました。何もわからない私をやさしく指導してくださる先輩方に毎日、「うれしい」と心から思う気持ちでいっぱいです。これからは、何事にもチャレンジし失敗を恐れずに一生懸命がんばっていきたく思います。どうぞよろしくお願致します。  
⑦大阪府松原市  
④営業課  
⑤ドライブ、音楽鑑賞  
⑥田中理恵  
⑦今はまだ商品価値のない魚に等しい存在ですが、センターで育てられ放流された稚魚達が成長してゆくように、一日一日を大切に、初心を忘れないで、心掛けて基本をしっかりマスターし、将来は商品価値の高い自分でありたいと思っています。

①稲葉勝治  
②昭和47年5月20日  
③城崎郡香住町  
④香住油槽所  
⑤音楽鑑賞・スキー  
⑥なし  
⑦高校が水産製造科の流通コースだったので、勉強してきたことを、色んな場面で生かして行きたい。  
①吉川孝司  
②昭和44年4月11日  
③大阪府松原市  
④営業課  
⑤ドライブ、音楽鑑賞  
⑥田中理恵  
⑦今はまだ商品価値のない魚に等しい存在ですが、センターで育てられ放流された稚魚達が成長してゆくように、一日一日を大切に、初心を忘れないで、心掛けて基本をしっかりマスターし、将来は商品価値の高い自分でありたいと思っています。

①中來田通行  
②昭和23年3月7日  
③津名郡東浦町  
④淡路のりセンター  
⑤スポーツ観戦  
⑥優しい人  
⑦健康に留意して、仕事に頑張ります。  
①田中裕司  
②昭和48年1月18日  
③津名郡一宮町  
④富島給油所  
⑤音楽鑑賞  
⑥スリムな女性  
⑦一日も早く一人前のSSマンになれるよう頑張る。  
①広瀬隆史  
②昭和47年4月20日  
③洲本市  
④高島給油所  
⑤音楽鑑賞  
⑥可愛い子  
⑦早く一人前に仕事が先輩方や同僚と早く馴染みたい。  
①稲葉勝治  
②昭和47年5月20日  
③城崎郡香住町  
④香住油槽所  
⑤音楽鑑賞・スキー  
⑥なし  
⑦高校が水産製造科の流通コースだったので、勉強してきたことを、色んな場面で生かして行きたい。  
①吉川孝司  
②昭和44年4月11日  
③大阪府松原市  
④営業課  
⑤ドライブ、音楽鑑賞  
⑥田中理恵  
⑦今はまだ商品価値のない魚に等しい存在ですが、センターで育てられ放流された稚魚達が成長してゆくように、一日一日を大切に、初心を忘れないで、心掛けて基本をしっかりマスターし、将来は商品価値の高い自分でありたいと思っています。

①南山寿和  
②昭和48年1月2日  
③津名郡東浦町  
④飯屋給油所  
⑤パチンコ  
⑥小さくて可愛い人  
⑦始めは、同じ職場の方の名前をしつかり覚える。  
①中野亜希子  
②昭和47年8月14日  
③明石市  
④営業課  
⑤音楽鑑賞・読書  
⑥誠実でだからでも好かれる人  
①瀬戸口英樹  
②昭和47年4月19日  
③明石市  
④業務課  
⑤熱帯魚の飼育、潜水  
⑥やさしくて、思いやりのある子  
⑦わからない事ばかりだけど、一つ一つ先輩に教わり、早く仕事を覚え、自分なりに一生懸命こつこつやって行きたいと思っています。

①清水由美  
②昭和47年4月15日  
③香住町漁業協同組合  
④飾磨給油所  
⑤ピリヤード  
⑥純情な心を持った人  
⑦昨年十一月に雇員として、のり海運センターでのりの火入作業が中心でしたが、今度は、給油所での初めての仕事になります。まだ何も分からないことが多くありますが、少しずつ職場の雰囲気に慣れるよう努力していきたいと思っています。

兵庫県漁業協同組合連合会  
神戸漁業無線局  
5912KHZ

人事発令  
兵庫県漁業協同組合連合会  
兵庫漁業協同組合  
共水連兵庫事務所は、四月一日付に次のとおり人事を発令した。  
兵庫県漁業協同組合  
総務課長 小林一也  
但馬支所長 北村純市  
採用  
共水連兵庫事務所  
業務課長 山本恵洋  
主任 磯田政志  
但馬支所長 北村純市

# 漁海況情報

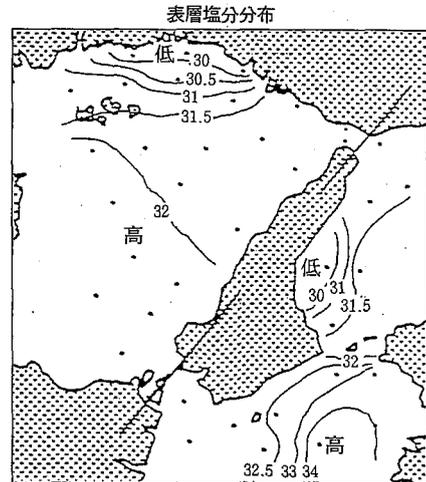
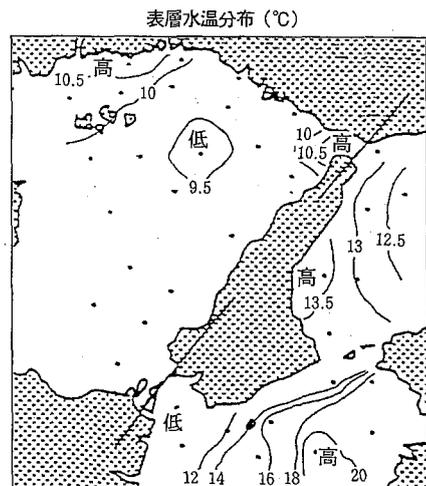
平成三年四月 兵庫県立水産試験場

**海況**  
明石海峡周辺 旬平均  
均水温は上旬一〇・七℃、中旬一二・三℃を示しており、平年に較べて上旬は〇・一℃低目、中旬は〇・五℃高目である。  
大阪湾西部・紀伊水道北部 四月一五日の調査結果によると大阪

湾の表層水温は一二・〇～一三・八℃の範囲にあり、ほぼ平年の水温となっている。また紀伊水道北部の表層水温は一二・八～一三・〇℃の範囲にあり、平年と較べて一〜四度程度高目となっている。四月一〜二日に実施した調査の結果、ハリイカが漁獲

されはじめている。一方、板垣網ではアナゴ、キス、マダコ、マダイなどが主に漁獲されている。一本釣・曳網明石海峡及びその周辺海域では、サワラ、サゴシ、アイナメ、メバルなどが主に漁獲されている。タチウオの漁獲は今年になってからほとんどなくなりましたが、一部漁場ではマシラスの漁獲が例年よりやや早い時期に始まっている。また紀伊水道北

部漁場でもサワラ、マアジの漁獲が始まっている。船曳網 四月の大阪湾、播磨灘のイカナゴシニコ漁は好漁が続いており、中旬以降は加工用のサイズの漁獲物としての漁獲物が多くなっている。また、月末になって、大阪湾の一部漁場ではマシラスの漁獲が始まっている。なお海域別による漁況情報調査結果は左表のとおりです。



漁業種別	隻数	主魚種	一週 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
小型底曳網	15	アナゴ キス タコ マダイ	3-5	0.8	1,900-2,000	
			5-10	1.9	1,600-1,800	
			1-3	1.3	1,200-1,300	
			3-8	1.0	5,000-6,000	
船曳網	38網	サワラ マダイ	500-1250		80-160	加工用 魚用
			3000-9000		50	
一本釣	10	アイナメ メバル スズキ	2-6	1.0	3,300-3,500	
			1-2	1.0	2,300-2,600	
			1-3	1.0	2,200-2,400	
	20	サワラ サゴシ	3-15		1,800-2,000	曳網
			1-2		1,200-1,400	
延縄	2	キス	10-15		2,700-2,800	
			6		1,600-1,800	
			6		800-700	
			6		2,600-3,800	
網罟	5	スズキ メバル	3-10	2.2	1,600-1,700	
			1-3	1.3	2,000-2,200	
			4		1,800-1,700	
タコ産	2	タコ	20-60	0.6	1,400-1,800	

漁業種別	隻数	主魚種	一週 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
小型底曳網	50	サルエビ 大 小 シヤコ テナガダコ アゴ ハリイカ 大 マダイ 大 中 小	1	0.5	2,000	
			1	0.3	1,000	
			5-6	0.7	350	
			20	1.3	350	
			5-6	0.7	700	
			5-6	2.8	1,000	
一本釣	55	マダイ 大 小 マアジ	30-100	1.8	4,500 1kg以上 2,500 0.5-1kg 2,000 0.5kg以下 2,000-2,200	
網罟	25	マダイ 大 中 小 ヒラメ 大 中 小 マアジ クロダイ メバル ハリイカ サザエ	10		3,350 1kg以上 2,300 0.5-1kg 1,500 0.5kg以下 5,700 1.5kg以上 5,000 1-1.5kg 3,700 0.5-1kg	
			20	0.6	800-1,700	
			4-5		800	
			10		1,200	
			2-3		1,000	
			5-6	0.6	1,400	
突網	3	タコ サザエ アワビ 大 中 小	2-3		800-1,100	
			5-6		1,300	
			2-3		4,000	
					2,500	

漁業種別	隻数	主魚種	一週 日平均		キロ単価(円)	備考
			漁獲量(kg)	前年比		
小型底曳網	10	サルエビ 中 クルマエビ マダコ アナゴ ハリイカ	4-5	1.0	2,200-2,500	大阪湾
			4-5		1,000-1,200	
			0.2-0.3		10,000	
			10-15	1.7	800-1,800	
40	メイトガレイ アサギ マダコ アイナメ オニオコゼ ハリイカ	2-5	0.5	5,000-6,000	播磨灘	
		5-7	1.5	1,000-2,200		
		10-15	1.0	800-1,800		
		2-3	0.3	2,500-4,500		
船曳網	3網	イカナゴ・シニコ	5000-7500		30-160	
一本釣	60	サワラ サゴシ	10-20	3.8	1,500-1,800	
			5-10	1.5	1,000-1,300	
			10		3,000-4,500	
延縄	6	マコガレイ	15-25	0.7	1,500-1,000	

漁業種別	隻数	主魚種	一週 日平均		キロ単価(円)	備考		
			漁獲量(kg)	前年比				
小型底曳網	6	アオシタ コチ マコガレイ クロダイ	4		3,000	魚桁		
			5	1.0	1,000			
			7	0.9	2,000			
			5		1,000			
8	メイトガレイ ヒラメ アイナメ タコ	10	2.0	3,500-5,000	漁網			
		2	1.0	2,000-7,000				
		4	1.3	4,000				
		8	1.2	1,240-1,860				
3	クロダイ ウマズラハギ マダイ アイナメ	10	5.0	1,000	番巻網			
		5		700				
		5	0.6	2,000-7,000				
		4		3,000				
船曳網	10網	サヨリ	54	0.5	440-1,800			
一本釣	17	マダイ	50	5.0	3,000-7,000	まき網		
			8	カサゴ	5		1.2	1,500
			8	メバル	6		1.2	1,700
			65	サワラ	40		8.0	1,150-1,800
網罟	6	アイナメ メバル サザエ アワビ タコ	5	2.5	2,500			
			15		850-1,300			
			1	0.5	1,300			
			5	0.8	4,000			
突網	10	アワビ 赤ナマコ 薄ナマコ タコ	1	0.1	3,500			
			15		700			
			5		300			
			5	1.7	1,240-1,860			

### 一 高校生の作文募集

○応募資格 高校生であればどなたでも可  
○テーマ 内容が税に関するもの  
○応募点数 1人1編、3,000字以内  
○応募方法 作文の末尾に①学校名、②学年、③氏名を記入の上、最寄りの税務署(総務課)へ  
○締切り 平成3年9月5日(木)  
○表彰 優秀作品には、賞状と記念品の贈呈

考えてみよう  
身近な税を!!

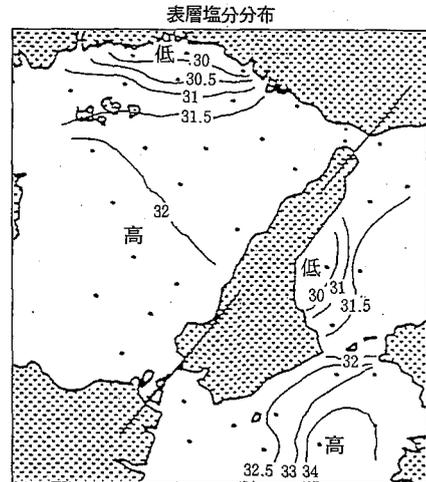
### 「高校生の税の作文募集」

#### 税のしるへ

考えてみよう身近な税を

国や地方公共団体は、「税」なのです。税は毎日の生活にどうして必要なのか公共サービスや公共施設の整備充実を図るなど、私たちが豊かで安定した暮らしができるように幅広い活動を行っています。その資金の大部分を賄っているのは、国民みんなが出し合っている税金です。

平成年度は、大阪国税局管内(二府四県)で、二百三校から、約三万六千編もの応募がありました。高校生の皆さん、奮って応募してください。



# 水試ノート

## 本年度のノリ養殖の経過と問題点

平成二年度のノリ漁期は、自然環境、流通環境ともに厳しく、まさに問題の多かった漁期でしたが、終わってみれば生産枚数、金額ともに福岡県に次いで全国第二位、平均単価も若干の上昇という結果となりました。

ここに、平成二年度のノリ漁期を振り返りながら、来漁期に残された問題点をもとに考えていきたいと思います。

### 気象・海況の経過

本年度ノリ養殖期間中の環境変化について、図1に示す。

水温は、前期生産期には平均より約1〜2℃高めであったが、後期生産期の二月下旬になって急激な低下がみられ、平年を約1℃下回るようになった。その後、水温は上昇したが、四月下旬まで平年を上回ることはなかった。

降雨量は、十月下旬、十一月上旬、三月、四月から四月下旬に平年を上回り、十一月から一月にかけて平年より少ない傾向がみられた。

主要な栄養塩であるDINは、入庫時期にぶつかると、

採・育苗状況

育苗期間中の気温・水温・降雨量の日変化および平年比較を図2に示す。育苗初期の水温はほぼ平年並みで、十月十日過ぎからやや水温低下が鈍り、その後、育苗が終了する十一月十日頃には平年を約1℃上回るようになった。また、十月下旬と十一月上旬にまとまった降雨があり、特に十一月上旬の降雨は入庫時期にぶつかると、

網は芽イタミ症状もみられず、良好な種網が得られた。

淡路・西播地区では、陸上採苗網の張り込みは十月十日から開始された。西播地区は、一部は十月十一日までに各漁場に移植された。育苗はほぼ順調に経過し、十月末から十一月上旬にかけて、良好な種網が得られた。

淡路・南浦地区は、西播地区の一部漁場で十月十日から、その他の漁場で十月十四日から育苗が開始された。育苗期間中は芽イタミ症状もみられず、十一月上旬には順調に入庫された。

淡路・東浦地区では、戸漁場で十一月二十一日から開始された。西播地区では、十一月十五日から、西浦地区では十一月十八日から本張りを開始し、育苗の遅かった南浦地区でも十一月二十五日頃からは比較的雨の降る日が

多く、二次芽の放出時期が遅れる傾向があったものの、入庫までには十分な二次芽の付着がみられ、ほとんどの地区で良好な種網が確保された。

しかし、入庫の最盛期の十一月三日、四日に低気圧の通過があり、この期を境に芽イタミ症状が目立つようになった。

西播地区の本張りの早かった漁場では、十一月三、四日の低気圧の通過により、低気圧の通過がみられ、第一回摘採が若干遅れたほか、その他の漁場でも十一月三十日の季節外れの台風二十八号の通過により、葉体の流失がみられた。このため、第一回目の摘採では、色調、光沢は良好であったが、比較的小穴や破れの出るため、製品が目についた。

図3に示すように、本年度の前期生産期は、度重なる低気圧の通過で、風波の強い日が多かった。このため、実質の摘採可能日数が平年に比べて少なく、生産枚数も平年を大きく下回ることとなった。

また、風波による葉体の流失も生産枚数減少の一因であると考えられる。本年度の前期生産は、昨年の約二割減であった。

ここ数年、第二回から第三回の摘採期に、明石・淡路・西浦、鹿ノ瀬漁場でシログサレ症状が発生し、製品の品質が低下し、西播地区の各漁場と鹿ノ瀬漁場を中心に、広い範囲で色落ちがみられた。この色落ちとともに、急激に栄養塩が低下し、西播地区の生産を前期生産とす

西播地区の本張りは、赤穂・網ノ瀬漁場で十一月一日から、岩見漁場で十一月五日から、飾磨・白浜・的形漁場で十一月十日前後から、家島・坊勢漁場で十一月十三日頃から開始された。

東播地区の本張りは、二見漁場で十一月十八日から、明石漁場で十一月二十三日から、神戸漁場で十一月二十一日から開始された。

淡路・東浦地区では、十一月十五日から、西浦地区では十一月十八日から本張りを開始し、育苗の遅かった南浦地区でも十一月二十五日頃からは比較的雨の降る日が

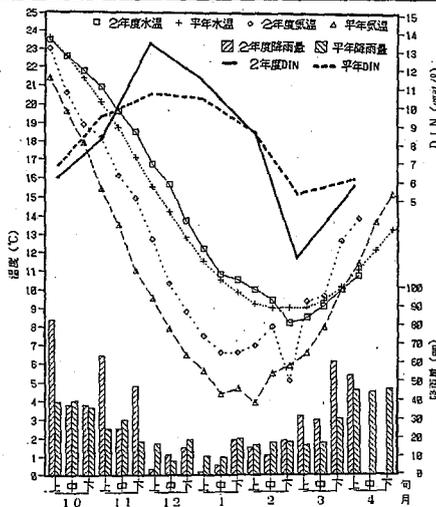


図1 平成2年度漁期の旬別気象・海況の変化

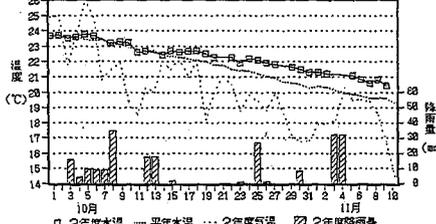


図2 育苗期間中の気温、水温、降雨量の日変化および平年比較

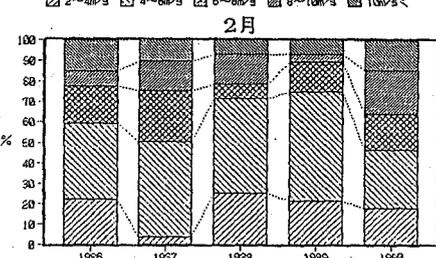
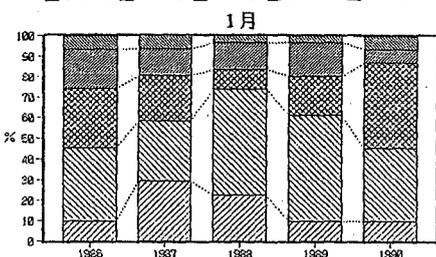
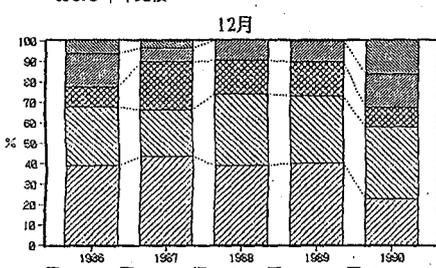


図3 日別最大風速の頻度分布の年別比較

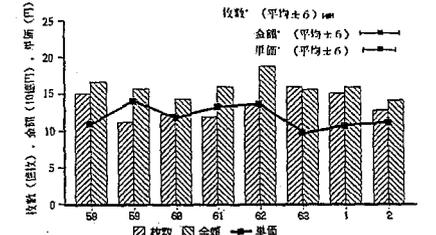


図4 昭和58~平成2年度の全県における年度別共販枚数、金額、単価の比較

\*昭和53~57年度の枚数、金額、単価の平均および標準偏差を示す。

生産者数は昭和五十八年度以降、明らかに減少傾向にあるが、冊数はほぼ安定している。このため一人当りの冊数は増加する傾向がみられる。

持ち網数は昭和五十五年以降、年々減少しており、これは養殖技術が安定し、予備網を必要としなくなったためと考えられる。また、持ち網の内占の地産割合は、この数年七割割では、

変化しておらず、地産網生産が安定していることを示している。網当りの生産枚数については、昭和五十八年度以降、常に平均を上回る状況にある。これは、本県生産者、単価は低くとも生産枚数でカバーするという産産型に定着しているためであると考えられる。

本年度の問題点  
以上、本年度の養殖経過をかいつまんで述

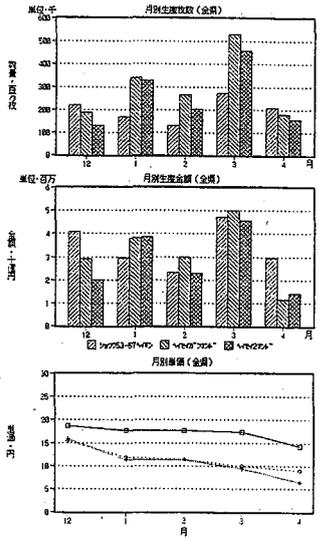


図5 平成元年度、2年度漁期における月別生産結果および昭和53~57年度平均との比較

べては、それぞれ時期においてさまざまな問題が残されています。本年度の採育は、平年に較べて若干遅れて開始されましたが、入庫はほぼ平年並に行われました。今後は育苗開始を遅らせて環境条件の安定するのを待ち、実質の育苗日数を短縮し、芽ミ症状がみられるようになる前に小井で早期入庫を行うことを考

えてゆく必要がありそうです。また、西浦地区で行ったように、野外採苗網を一旦入庫し、陸上採苗網とともに漁場に張り込む方法は、適切な育成管理のためには効果的であったと思われ。

後期生産では、病害発生による大きな生産被害はなくなってきた。いづれにせよこの問題は今後克服してゆかねばならず、そのためには、本張りに水温の降下で鈍り、風波が低下し、小潮期と重なるといふ最も危険な時期に、葉体を伸ばしすぎることのないよう早期摘球を励行する

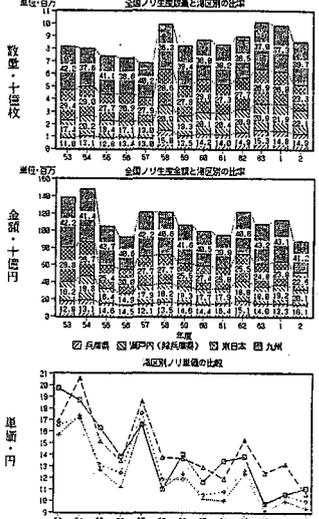


図6 年度別の全国、海区および兵庫県におけるノリ養殖生産の推移

ると、色落ちが起こることを正しく理解し、栄養塩情報などを十分参考にして品質のよい製品を生産するよう努力することが大切である。つまり、伸びが切れたら十日間隔で機械的に摘採すれば品質のよい製品ができるかを常に考えながら生産することが大切なことです。

最近の養殖動向をみると、生産者数が減少するのとは逆に一人当りの冊数は増加の一途をたどっています。これは、漁場の過密化による製品の品質低下を招くだけでなく、海上作業量の増加により網管理不足を引き起こすこととなります。病害の発生や急激な栄養塩の低下に対して、作業が追いつかなくなってしまうのです。こうした意味でも、漁場をえ直す必要があるのではないかと考えられます。

以上、本年度のノリ養殖経過と残された問題点について述べてきましたが、これらをもとに、実ととも全国一となることを願うとともに、皆様の一一致した御発願をお祈りします。

〔兵庫県立水産試験場の組織力にかかって、在室 谷田圭彦〕

# 但馬魚便り 20

## サヨリ

サヨリは、細長い体形で円筒型をしています。何となくサヨリの特長は、主として下あごが著しく伸びていて受け口になっていることです。体形がこのような特徴から針魚、竹魚、細魚、水針魚等の文字があてられています。

よく沿岸性の魚で、表層を泳ぎ深く潜ることはありません。日本語にもなっています。

各地に分布し、一〇〇尾程度の群を作り行動しています。主として体の後半を使って蛇行するように泳ぎ時々水面上ををぶくこともあります。

この習性を利用して表層を泳ぎ深く潜ることを「サヨリ」(二艘船曳き)で漁獲します。

但馬においては典型的な季節米遊魚で三、四月が主漁期で春の季節にもなっています。

「潮つちをへらへら泳ぐサヨリかな」(後見)とか「ちりやすくあつまりやすくサヨリは」(梵)などはその習性をよく言いあてた名句といえます。

但馬域で最も漁獲量の多い漁船は、竹野浜(但馬全体)年間一〇トン前後)の半分程度を水揚げしています。

サヨリの食性は、小型甲殻類で主としてプランクトン食です。アミのまき餌によるサビキ釣でも面白いように釣れるので釣士諸氏にも人気のある魚です。

容姿は美人をも想像しますが実は腹黒いのです。はらわたと肉との間に腹膜が黒く、目障りになります。料理のとき、はらわたと一緒に取り除く必要があります。

試験研究室

四月二十五日

兵庫県瀬戸内海支庁漁業調整委員会協議会を由中漁業センターで開催

三月二日、東京都で開催された全国海産物調整委員会主催による検討会の結果について、会長から報告があり、今後①沿岸漁業

## 海産物調整委員会だより

振興と漁業調整の栽培及び管理型漁業と漁業調整の漁業と遊漁との調整について、関係省庁へ要望することが了承された。

平成三年度水産・漁産関係施策の概要

水産・漁産の両面から新年度の概要について、新年度予算の概要について説明が行われた。

その他

播磨灘における兵庫県及び香川県、和歌山県及び香川県のサララ流し網問題について、

二、小型いかづり漁業に係る漁業調整規則一部改正について

表1 昭和53年度から平成元年度までのノリ養殖動向の経過

年度	生産者数	冊数	一人当り冊数	持ち網数	持ち網比率	生産枚数	網当り生産枚数
53	93	88	95	87	46	54	88
54	99	100	101	101	50	50	110
55	103	105	102	112	52	48	96
56	105	106	101	107	60	40	95
57	101	101	100	105	62	38	87
58	98	98	100	100	60	40	142
59	95	98	104	98	63	37	105
60	92	96	104	91	75	25	114
61	89	98	110	87	65	35	111
62	83	100	121	85	79	21	127
63	82	98	119	78	76	24	144
元	79	97	122	78	79	21	135
2	73	96	132	73	79	21	115

注) 5年間(63~57年度)の平均を100とする指数を示す。ただし、持ち網比率は各年度の持ち網数に対する比率。



# 栽培漁業センターです

(36)

平成三年度を迎え栽培漁業センターでは、これまで陣頭式をとってきた島本前課長と、オニオコゼ・メイトカレイの種苗生産技術開発や、ガザミの種苗生産に多大な実績を残した川村研究員が水産試験場へ戻り、交替として玉木新課長と、魚病についてベテランの五利江研究員を迎えた。また、新規採用協会員として二名加わり、新課長のもと永山主任を中心に、従来にまして元氣な種苗を育てていきたいと思っている。

平成三年度の最初の事業であるヒラメの種苗生産は、三月中旬よりすでに開始されている。最初に収容した種苗は、現在全長八ミリと重要な成長過程にある。この時期はパンダヒラメの発生に関係する時期であるので、餌であるフムンやアルテミアにビタミンや高度



写真は津名事業場建設予定地である佐野漁協前理立地。

また、三月より親ガニを購入し、五月に入るとすぐガザミの種苗生産にとりかかれるように、親ガニの加温飼育を行っている。これに加え、地元水温二五℃になるとすぐマダいの種苗生産も開始する。一年を通して

最も忙しい季節となる。この忙しい時期にも関わらず、今回は留學生といつても海外ではなく、鹿児島県にある日本栽培漁業協会志布志事業場である。ここでは、四月から九月にかけて九千九百尾のクルマエビの種苗を生産している。また、日本栽培漁業協会の中心的栽培漁業の中心の存在である。このためあらゆる技術を盗み、平成五年度にスタートする津名事業場に貢献すべく頑張りたい。

(兵務協 末原)

## 兵庫JCC通信

### 今、農協・生協では

農業協同組合 元氣な地域農業実現へ 90年代の営農振興方策まとまる

兵庫県中央会は、一九九〇年代に兵庫県の農業をどのように振興していくかを示す「兵庫農協営農振興方策(アグリプラン90)」をまとめた。方策づくりにあたって、兵庫農協の実態を統計データで分析するとともに、西暦二〇〇〇年にはどうなるかをコン

ピニターで予測。さらに「農家のホンネー〇〇人トク」を県下十会場で聞き農業者から直接意見を聴いた結果などをもとに、五回にわたるプロジェクト会議で検討を重ねてきたものである。

「西暦二〇〇〇年には農業者二人に一人は六十五歳以上になる。中高年の女性労働力が著しく減少する」などといった予測のもとで、これらに対応して「元

## 美しい海を我らの手で

# 大阪湾クリーン作戦

### 官民あげて実施

我が国は、周囲を海に囲まれ恵まれた自然環境下にあります。国民の余暇の増大に伴い、海洋レジャー人口も年々増加の傾向をたどり、地形・気候・交通等、国内でも特に恵まれた環境下にある大阪湾沿岸においても、市民の余暇対策として各地で各種海洋リゾート開発やウォーターフ

環境下には、ロント整備が計画又は実施されている。現在、海洋の環境保全は以前にも増して重要な課題になってきました。

大阪湾の浮遊ごみや油等の海洋汚染は、一般社会のマンアの低下に伴う河川、沿岸部への何気ないごみのポイ捨ての集積、船舶からの漏油事故あるいは悪質な廃棄物大量投棄に

不飽和脂肪酸で栄養強化している。また、病気の発生予防として、紫外線照射装置により飼育海水を殺菌している。順調に成長すれば、五月中旬には全長二〇ミリの稚魚に育ち、昨年以上の成果が上げられると期待している。

また、三月より親ガニを購入し、五月に入るとすぐガザミの種苗生産にとりかかれるように、親ガニの加温飼育を行っている。これに加え、地元水温二五℃になるとすぐマダいの種苗生産も開始する。一年を通して

理の適正化をアピールし、大阪湾の海洋環境を少しでも浄化改善することを目的に、第五管区海上保安本部主催のもとに、第三港湾建設局、各港湾局等の大阪湾沿岸各種団体が一体となり、昭和五九年から例年六月一日から六月三〇日までの一か月間、大阪湾内及び沿岸海域のごみ一掃浄化運動を集中的に実施しているもので、本年この期間、下記のような宣伝活動と湾内浮遊ごみ及び海岸のごみ等の回収活動を大阪湾全域において一斉に実施



## 大阪湾クリーン作戦

気な地域農業」をつくるための次の七つの方策を打ち出している。

- ①地域の農業をどうするかの明確にした地域営農振興計画を農協ごとたてて、集落営農を基盤とした集团的な農業生産体制をつくる
- ②生産の効率化と担い手の育成のため農協が農用地利用調整機能を発揮する
- ③農産物の地域内消費をすすめる地域住民を支えられた農業づくりをめざす
- ④都市と農村との交流で農村の活性化をはかる
- ⑤特産物を育成して、もうかる農業をすすめる
- ⑥生産者組織の再編成と営農指導体制の強化をすすめる。

兵庫県中央会では、今後この「アグリプラン90」を県下の農協に徹底するとともに、主要課題について、さらに具体的な取り組み方法などを検討し、各地域での実践を促進して

属船のほか、巡視船・漁船は湾内の浮遊ごみ回収を積極的に実施する。

各機関は、関係自治体等と協力し沿岸海岸線のごみ回収を行う。

ハ、協力機関の渡船業者・釣り団体・ヨットクラブ・マリナー等、防波堤や海岸のごみ回収を行う。

期間中に、巡視船潜水チームと大阪スノーパダイビング安全対策協議会は合同で、また兵庫スノーパダイビング安全対策協議会は独自に海水浴場・釣り場等の海底堆積ごみの回収を行う。

期間中に実施される海上保安庁の一斉取締り等

海洋汚染防止推進週間に、大阪・神戸港で実施機関所属船艇及び五管本部八尾航空基地ヘリコプターによる海上パレードを実施する。

生活協同組合 二十一世紀を担う生活活動をー兵協連が第四一回総会を開催ー

県下の生協で構成する兵庫県生活協同組合連合会(略称・兵協連)は、五月一日、兵庫県民会館で第四一回通常総会を開催し、九一年度の活動計画を承認しました。

総会では、九〇年代を二十一世紀にむかう重要な一〇年と位置づけ、「自立と協同」・「健康と福祉」・「平和と環境」をキーワードに、第四回中期計画の目標を明らかにするとともに、重点課題の達成

同社会を表現していくよう、会員によびかけました。

承認された活動計画では、今年で創立七〇周年を迎え、組合員が百万人をこえたコープこうべに学び、県内生協の事業連帯を深めることなどをはじめ、コモジャパンの発足や日本生協連の組織要綱の見直しなど、環境変化に対応した原連組織の役割や機能について、政との意識疎遠を強め、生協運動への社会的理解を深める。

基本方針はつぎのとおり、

- 1、第四次中期計画の重点課題の達成
- 2、九二年ICA東京大会を控えて、国際協同組合運動の理解と連帯、農協・漁協などとの連携を深め、県下協同組合の共通目標の作成に努める。
- 3、コープこうべ創立七〇周年にあたり、先進生協に学び、県内生協の事業連帯を深める。
- 4、兵庫県をはじめ行政との意識疎遠を強め、生協運動への社会的理解を深める。
- 5、環境、福祉、健康、平和の活動を強める。
- 6、委員会、研究会、部会などの運営を強めて連合会機能の強化に努める。